

第4回 愛川町議会 意見交換会 実施報告書

- 1 日 時 平成27年5月17日(日)
午後7時から午後8時38分まで
- 2 場 所 町文化会館
- 3 参加者 町民(44人)
- 4 出席者 議長 鳥羽 清 副議長 小島総一郎
議員 井上 博明 議員 鈴木 一之
議員 小倉 英嗣 議員 小林 敬子
議員 馬場 司 議員 熊坂 弘久
議員 井出 一己 議員 渡辺 基
議員 佐藤 茂 議員 玉利 優
議員 木下眞樹子 議員 佐藤 りえ
議員 熊坂 崇徳
(以上、15人)

5 内 容

- (1) 平成26年度の意見、要望等への対応について
- (2) 平成27年度予算について
- (3) 交通インフラ(電車・バス・道路)の充実について
- (4) 意見交換

6 記 録

別紙のとおり

第4回 愛川町議会 意見交換会 記録（要点筆記）

（司会：小林議員）

（1）平成26年度の意見、要望等への対応について＜報告者：井上議員＞

【主な意見等】

問 「文化会館の周辺をきれいに」への町長の回答は、前進したと思っています。内陸工業団地という塀のない団地を造り、町の中心に塀を造っているようでは、よその人に笑われます。

答 要望として受け止めます。

（2）平成27年度の予算について＜報告者：佐藤りえ議員＞

【主な意見等】

問 現在、愛川町では待機児童が何名いるのか。

答 今年度から待機児童の定義が変わり、今までは、保護者の身近に親族がいる場合や就職活動中の方は対象にならなかったのですが、今年度からは対象になります。待機児童の数は、昨年7～8人でしたが、今年度は30人前後だと予想しています。

問 公設の保育費の人員費含めた1人当たりの経費と、小規模保育施設への1人あたりの給付額、また、その差額はあるのか伺います。

答 後ほど調査させていただきます。

【平成27年度予算における保育関連経費】

①公設保育園の1人あたり保育費	1,017千円／年額（459人）
②小規模保育施設への1人あたり給付	1,393千円／年額（21人）
③差額	376千円／年額

(3) 交通インフラ（電車・バス・道路）の充実について〈報告者：木下議員〉

【主な意見等】

問 小田急多摩線の延伸について、具体的に厚木方面の終点はどこまでなのか。それによっては利便性がはっきりして、具体性が出てくると思います。

答 予定では本厚木駅です。

問 愛川町に鉄道が通ることはいいことだと思いますが、愛川町でどのぐらいの事業費を負担しなければならないのか。

答 事業費は情報が入っていません。土地と線路は自治体が準備し、それを見極めた段階で、小田急電鉄が運用することで進めているようです。

問 まだ国土交通省の方針は出ていないのか。

答 2020年に東京オリンピックが開催される関係で、東京周辺の交通網はオリンピックが最優先となり、来年の1月頃には答申が出ると聞いています。

問 なるべく予算などの計画を立ててほしいと思います。

答 そのように要望します。

問 アンケート調査の関係で、厚木バスセンターへは、役場や三増からも路線があるが、路線の選択理由を伺いたい。

答 いろいろな要望がありますが、当面は一番北側に位置する半原地区住民の交通の足を確保するのが町長の思いなので、この予算が計上されています。

問 田名バスターミナルができて、半原から淵野辺までのバス路線が途中で寸断され、何で乗り替えしなければならないのかという実態があります。循環バスも帰りが当てになりません。バスの運行状況を何とかしてください。

答 要望として受けとめます。

問 田名バスターミナルは、すごく便利ですが、日中の利用客が少なく、日中の田名行きがなくなるのではないかという不安があります。また、半原発田名行きのバスが数分間遅れることにより、淵野辺行きに乗り継げない場合があるので、乗り継ぐ時間にもう少しゆとりを持ってもらいたい。

答 要望として受けとめます。

問 町内循環バスは、1年間に何人ぐらい利用しますか。また、循環バスに町はどのくらいの費用をかけていますか。

答 町内循環バスは、神奈川中央交通に業務を委託し、年間の経費は2,814万9千円です。利用者については、後日、お知らせします。

【町内循環バス年間利用者数】

平成26年度 27,750人(112.8人/1日)

平成25年度 26,673人(109.3人/1日)

平成24年度 27,424人(111.0人/1日)

問 私は、電車以外をもっと充実させるべきだと思っています。小田急多摩線延伸の活動がいつまで続くかわかりませんが、もしだめになった場合、どういうことを考えていますか。

答 答申されるような意気込みで、真剣に取りかかっているところです。電車以外についても議員全員が不便だと考え、町もそれを認識して取り組んでいるところです。

問 具体的にはどういう要望をしているのか。用地の買収や駅の整備、沿線の開発など具体的な部分をぶつけなければ、企業は採算が合わないところには来ません。具体的な活動等をしていれば、お答え願いたい。

答 要望活動等の内容について、今後、議会だよりなどを通じて周知します。

(4) 意見交換

【主な意見等】

問 空き家の木が大きく茂り、所有者に連絡しても前向きなお話がいただけない状態が2件あり、所有者がわからないの也有ります。町でも、地域に手を貸していただくような事業ができないものか。

答 要望として受け止めます。

問 第1号公園内のジョギングコース脇の木が大きくなり、かなり隆起した箇所があります。ジョギングコースも傷んでいるので、早く処置するよう要望したほうがいいと思います。また、3千万円かけてテニスコートを修理するという話がありましたが、財源をお答え願いたい。

答 ジョギングコースと木の根元の修理は要望として承ります。また、テニスコート修繕の財源は、スポーツ振興くじ助成金でありまして、申請をしています。

問 横須賀市は、横須賀水道の水源地を愛川町に買ってほしいということで、町も本気になっているようです。情報をつかんでいますか。

答 横須賀市水道局では、今年2月に正式に水道施設としての共用を廃止し、権利関係を整理するため、敷地内を測量したい旨の話が町にありました。また、沈殿池のへドロを取り除き、搬出するために大型ダンプが出入りしますので、その説明を半原地区の区長にしたと伺っています。

問 杜仲茶が県の未病産業の特区内に指定されたのは、一つのきっかけになるのではないかと思います。杜仲茶は緑茶よりも経済性のある産業になる可能性があるので、ぜひ議会でもいろいろな支援をしていただきたいと思います。

答 要望として受けとめます。

問（１）町議会議員の選挙が今年あります。県議会議員選挙では、投票率が非常に低かった。投票率は、議会や町政への関心度だと思いますが、非常に低くなっているのではないかと危惧しています。議会としてはどのような対応をとろうとしているのか。

（２）投票率は、住民にも責任があるわけですが、議会や行政の対応が十分でないところもあると思っています。議会として今後どういう対応をするのか、町行政にどういう要望をしていくのかを伺いたい。

答 投票率を上げるのは非常に大変なことで、行政も議会も、非常に苦慮しています。いい方法があれば教えていただきたいと思います。

問（１）例えば、期日前や当日の投票所の増設という問題があります。もう一つは、広報活動、周知活動をもっと徹底して頻繁に行うことも一つの方法だと思います。

問（２）議会では、活発な議論がなされているのか。議員の技量と知識を高めていかなければ、議会は活性化しません。私や多くの人が議員の一挙手一投足を見ている。そういうことを念頭において議会運営、議員活動を続けなければ議員の質も上がりません。日々研さんしていただかなければ困るということです。

答 ご意見をありがとうございました。

問 町のホームページが４月からCMSに移行しましたが、サポートセンターは、町のネットワークに入っていないので情報を発信できません。何とかしていただきたい。

また、目の悪い人がどのボタンを押せば自分の聞きたい情報が得られるか、全く考えていないホームページです。ぜひチェックをお願いします。

答 要望として受け止めます。

問 お茶の間通信に4月1日から空き家バンク制度が始まりましたという記事がありますが、登録はありますか。

答 今は、まだないということです。

問 空き家バンク制度をうまく活用するには、環境課の職員を1名増員して、空き家の所有者を訪問し、登録してもらうしかないと思います。また、空き家改修事業補助金の申請には、たくさんの書類を出さなければならないので、手続きを簡略化して、空き家を1軒でも減らす努力が必要だと思います。

答 ご意見をありがとうございました。

